

科目名	金融論		
授業形態	講義	学年	2
開講時期	2023年度 後期	単位数	2
担当教員	伊鹿倉 正司		
内容および計画	<p>これから社会に羽ばたく皆さんにとって、金融という社会の仕組みは、皆さんの夢の実現を手助けしてくれる「天使」になるかもしれませんし、皆さんを苦しめる「悪魔」になるかもしれません。本講義では、皆さんの今後のライフイベント（結婚、出産・子育て、住宅購入、退職など）や仕事を念頭に置き、どのように上手く金融と付き合っていくかを講義していきます。</p> <p>また講義では、金融の本質についても講義していきます。世の中には金融に関する情報があふれていますが、いま正しい情報が明日には間違った情報になりうるのが金融の世界です。目の前の情報にとらわれるのではなく、その背後にある物事の本質を理解することが何よりも重要です。例えば講義では、皆さんに馴染みのある「預金」についても触れますが、なぜ銀行は私たちからお金を預かるのでしょうか。その経済学的理由を理解することが、真の意味で金融を理解したことになります。</p>		
1	<p>【テーマ】講義ガイダンス（講義の概要説明、履修上の注意、成績評価など）、金融取引とは何か  【概要】第1回目の講義では、全15回の講義内容について概要を説明する。また履修上の注意点、成績評価などについても具体的に（成績評価についてはループブリックを示す）説明をする。加えて、金融取引の特性（異時点間の交換など）についても説明を行う。</p>		
2	<p>【テーマ】貨幣とは何か  【概要】第2回の講義では、貨幣が果たす役割、そもそも貨幣がなぜ存在するのかについて説明を行う。また近年急速に拡大している各種デジタル通貨について、それぞれの特性や社会に与えるインパクトについて説明を行う。最後に地域通貨の現状と課題についても説明を行う。</p>		
3	<p>【テーマ】金利とは何か  【概要】第3回の講義では、金融取引に不可欠な金利について説明を行う。具体的には、金利の意味、金利構造、金利の決定要因等について説明を行う。また、日本銀行の金融政策についても説明を行い、超低金利政策が実体経済に及ぼす影響について説明を行う。</p>		
4	<p>【テーマ】金融取引の阻害要因－マッチング問題・ニーズの違い－  【概要】第4回の講義では、金融取引の阻害要因について、特にマッチング問題とニーズの違いについて説明を行う。具体的には身近な事例（お見合いや結婚、日常の買い物）と結びつけて説明を行う。</p>		
5	<p>【テーマ】金融取引の阻害要因－貸し倒れリスク－  【概要】第5回の講義では、金融取引の最大の阻害要因といえる貸し倒れリスクについて説明を行う。具体的には、貸し倒れリスクが生じる要因として、結果の不確実性と情報の非対称性について、身近な事例と結びつけて説明を行う。</p>		
6	<p>【テーマ】金融取引の阻害要因－貸し倒れリスクの原因とその克服策－  【概要】第6回の講義では、貸し倒れリスクの克服策として、保険の役割、情報生産活動、担保の役割等について説明を行う。</p>		
7	<p>【テーマ】金融システム－銀行システムと市場システム－  【概要】第7回の講義では、私たちの生活を支える金融システムについて説明を行う。金融システムが私たちの生活をどのように支えているかを説明したうえで、銀行システムと市場システムの違いを説明する。</p>		
8	<p>【テーマ】主な預金取扱金融機関  【概要】第8回の講義では、日本にある預金取扱金融機関について説明を行う。具体的には、普通銀行、信用金庫、信用組合などの歴史を説明したうえで、具体的な金融機関を取り上げ、私たちがこれらの金融機関をどのように活用できるかと説明する。</p>		
9	<p>【テーマ】銀行の役割－預金業務－  【概要】第9回の講義では、私たちにとって最も身近な業務である銀行の預金業務について説明を行う。</p>		
10	<p>【テーマ】銀行の役割－企業向け貸出業務－  【概要】第10回の講義では、銀行の主要な業務である企業向け貸出業務を説明する。手形割引や貸し付けなど、銀行がどのような形で企業の資金調達を支えているかを説明する。</p>		
11	<p>【テーマ】銀行の役割－個人向け貸出業務－  【概要】第11回の講義では、私たち個人が銀行で資金調達を行う方法を説明する。具体的には住宅ローンを取り上げ、住宅ローンの種類や借入れを行う際の注意点などを説明する。</p>		

12	<p>【テーマ】銀行の役割－為替業務－</p> <p>【概要】第12回の講義では、公共料金の支払いやクレジットカードによる決済の仕組みについて説明を行う。また、外国為替の仕組みについても説明を行う。</p>
13	<p>【テーマ】証券会社の役割－証券市場を中心に－</p> <p>【概要】第13回の講義では、まず証券市場の仕組みについて説明を行う、その上で、私たちが株式市場で株式を売買する方法等について説明する。</p>
14	<p>【テーマ】証券会社の役割－債券市場を中心に－</p> <p>【概要】第14回の講義では、主に社債を取り上げ、債券市場の仕組みと債券投資を行う際の留意点を説明する。</p>
15	<p>【テーマ】金融の将来像－情報技術（IT）と金融の融合について－</p> <p>【概要】最終回となる第15回の講義では、現在急速に進展している情報技術と金融の融合について説明を行う。具体的には、情報技術を活用した新たな金融サービスの現状と課題について説明する。</p>

#### 教科書

タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年

教科書は使用しません。講義中に参考資料を配布します。

#### 参考書

皆さんから要望があれば、いくつか紹介をします。

#### 成績評価

評価方法	割合(%)
レポート課題	45
定期試験	55

#### 学習到達目標

- ・社会における金融の存在意義や役割を理解できるようになること。
- ・様々な金融機関が提供している金融サービスを知り、自らのライフイベントに合った金融サービスの選択を将来的にできるようになること。

#### 先修条件

特にありません。

#### 実務経験

特にありません。

#### その他

特にありません。